

報道関係者各位
プレスリリース



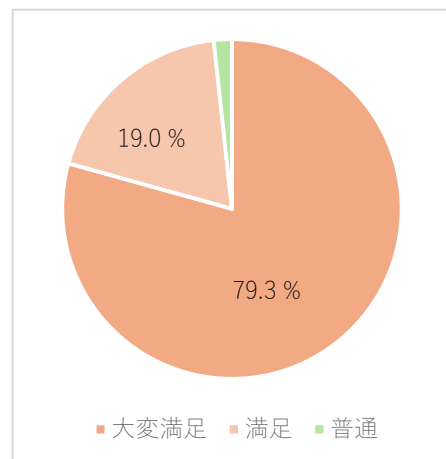
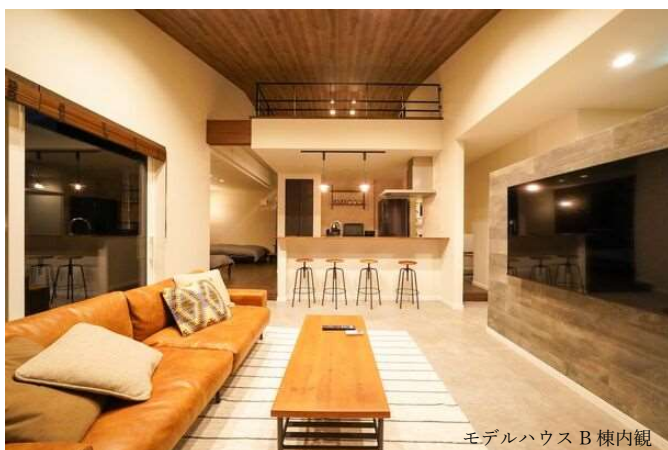
2024年2月12日
株式会社ロゴスホールディングス

宿泊満足度 98.3%、宿泊体験可能なモデルハウスが好評
～宿泊型ハウジングミュージアム「北海道クラシウム」～

「地域No.1 工務店の集合体を目指す」株式会社ロゴスホールディングス（本店：北海道帯広市、代表取締役社長：池田雄一）は、2023年9月15日にオープンした宿泊型ハウジングミュージアム「北海道クラシウム」の宿泊者にアンケート調査したところ、宿泊体験者の満足度が98.3%だったことをお知らせします。

■満足度の高い宿泊体験

「北海道クラシウム」はセンターハウスと、計6棟のモデルハウスで構成されています。様々なライフステージに対応したモデルハウスは、全て宿泊体験が可能です。暮らした時をイメージしやすいよう、モデルハウス内のキッチンを使った調理も可能となっています。実際に宿泊体験された方の満足度は98.3%（大変満足79.3%+満足19.0%）となり、多くの方に好評いただいています。



※調査期間：2023年9月15日～2023年12月31日、調査方法：宿泊体験者全員にアンケートを依頼

（本件に関するお問い合わせ）
株式会社ロゴスホールディングス 社長室 担当：亀井
press@logos-holdings.jp / TEL 011-600-1300 / FAX 011-211-1380

■北海道クラシウムとは

2023年9月15日に、宿泊型ハウジングミュージアムとして札幌市北区にオープン。センターハウスと6棟のモデルハウスで構成されています。センターハウス内にはUA値(外皮平均熱貫流率)の違いを実際に体験できる「温度体験室」のほか、制震ダンパーの有無で体感震度がどのくらい変わるのかを体験できる「地震体験室」、太陽光パネルで発電できる電気量などがわかる「発電体験」をはじめ、換気システムの違いや基礎の違い、工法の違いなど北海道の家づくりの基礎を事実ベースで紹介しています。

6棟あるモデルハウスはそれぞれライフステージ別に設計しています。A棟は夫婦2人が快適に過ごせる家、B棟は子育てが終わった夫婦とペットでの暮らしを想定、C棟はまだ小さな子どもがいる家族、D棟は完全バリアフリーの平屋、E棟は狭小地を想定した3階建てで省エネ住宅、F棟は2世帯住宅です。

【北海道クラシウム概要】

所在地：〒001-0907 札幌市北区新琴似7条9丁目6-18

営業時間：10:00～18:00（完全予約制、水・木曜日定休）

HP：<https://hokkaidoclassium.jp/>

■株式会社ロゴスホールディングスとは

「日本の家づくりをつくる。」を経営理念とし、全国の工務店と連携し「地域No.1 工務店の集合体」を目指しています。主な事業である住宅事業においては、北海道を中心に、青森県・岩手県・宮城県・福島県・栃木県に全28拠点を構え、事業会社であるロゴスホーム、豊栄建設、GALLERY HOUSEが各地で特色ある住宅を建築しています。

住宅業界では、日本の住宅の多くを建築している地場の工務店が「後継者不足」や「大工不足」、事業の効率化や行政によるレギュレーションへの対応ができないことによる「事業継続の困難」という課題を抱えています。株式会社ロゴスホールディングスは、全国の住宅建築に関わる人たちの働き方や生産性の改善も含めて、工務店の経営を安定化させるため、アライアンスを組んで共に成長を目指していきたいと考えています。

■株式会社ロゴスホールディングスの概要

- (1)商号：株式会社ロゴスホールディングス
- (2)代表者：代表取締役社長 池田 雄一
- (3)本社所在地：北海道札幌市中央区北5条西2丁目5番地
JRタワーオフィスプラザさっぽろ 16F
- (4)本店所在地：北海道帯広市東3条南13丁目2番地1
- (5)資本金：3,900万5,000円
- (6)主な事業内容：住宅の設計・施工・販売、不動産の売買・仲介・斡旋
- (7)URL：<https://logos-holdings.jp/>